

# 第45回 全日本バレーボール小学生大会 神戸地区大会 兼 2025年度 神戸市民総合スポーツ大会 開催要項

主催 神戸市・神戸市スポーツ協会  
共催 神戸バレーボール協会  
主管 神戸市小学生バレーボール連盟

## 1. 開催期日

予選 令和7年5月5日(月)  
決勝 令和7年5月25日(日)

## 2. 会場

予選 各小学校  
決勝 グリーンアリーナ神戸(サブ)

## 3. 大会趣旨

- ① 教育的配慮のもとにバレーボールを通じて、市内児童の親睦と交流を図る。
- ② バレーボールによって小学生の体力向上と体力づくりにつとめ、健全な心身の育成を図る。
- ③ 低年層からバレーボールの基本技術とチームプレーを体得させ、楽しくゲームが出来るように指導する。

## 4. 参加資格

- ① 令和7年4月1日に12歳未満の児童で、同年5月1日現在原則神戸市内の国、県、公、私立及び各種学校に在籍している児童。
- ② 兵庫県外、地区外在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチに3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県地区外在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とならない。  
監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
- ③ 日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、参加申込締切日までに兵庫県小学生バレーボール連盟に登録を済ませたチーム、選手であること。
- ④ 本大会への参加は自己の責任において参加するものである。

## 5. 競技規則

- ① 財団法人日本バレーボール協会の定める2025年度6人制競技規則による。ただし別に定める小学生のフリーポジション制の特別規則に準じる。
- ② ボールは財団法人日本バレーボール協会検定軽量4号球を使用する。
- ③ コート8×16m、サービスゾーン8m、ネットの高さ2m
- ④ 21点ラリーポイントシステム、サービスネットイン可採用。
- ⑤ 予選リーグおよび決勝トーナメントすべて21点3セットマッチ2セット先取とする。尚、3セット目は15点マッチとする。

## 6. 競技方法

- ① 男子、女子、男女混合のカテゴリ一別に分かれて勝敗を争う。
- ② 組合せ等については、参加チーム数により決定する。

## 7. 審判員

- ① 予選は相互審判により行う。
- ② 主審、副審は原則審判講習会受講者とする。(極力ベンチスタッフとする。)
- ③ 決勝トーナメントの主審は本部公式審判員とし、副審は各チームの帯同審判員とする。(場合によっては、副審も本部公式審判員とする。)

## 8. 使用球

・男子、男女混合:モルテン 女子:ミカサ

## 9. 競技者の服装

- ① 選手の背番号は1～99とするが、1～12が望ましい。
- ② 混合チームは男女で違うユニフォームを背番号が重ならないように着用する。

## 10. 表彰

- ① 優勝、準優勝、3位チームを表彰する。(県大会出場チームを対象とする。)
- ② 神戸市及び連盟・協会から賞状の授与、持ち回りトロフィー、レプリカの授与

## 11. チーム編成

- ① 監督、コーチ、マネージャー各1名、選手12名以内とする。
- ② ベンチスタッフは登録されている者であれば変更出来る。ただし、同一日開催の大会で複数チームを兼ねることはできない。選手のメンバー変更は認められないが、参加申込書が12名に満たない場合、追加登録のみ認められる。
- ③ ベンチスタッフのうち1名以上は、日小連指導者認定証または日体協の資格を有する者であること。
- ④ ベンチスタッフは宣誓書に署名した者に限る。
- ⑤ 監督、コーチ、マネージャー章は各チームで用意し、必ず左胸に付ける。  
服装は指導者に相応しいものをチームで統一して着用する。(短パン、Tシャツ不可)  
小学生がベンチスタッフとして入る場合はこれを認め、他のベンチスタッフと同じでなくてよい。

## 12. 抽選日

・令和7年4月9日(水) 19時～ 総合福祉センター 第5会議室  
(持参物:参加申込書2部、年度登録届2部)

## 13. 参加料

・1チーム3,000円(チーム事情により棄権となった場合、参加料は返還しない)

## 14. その他

- ① 本大会の上位入賞チームは、6月21日22日に開催される兵庫県大会に神戸地区代表として出場できる要件を満たすものとする。\*出場枠は、5月6日に行われる第2回県小連役員会で、各地区の登録チーム数において決定されます。
- ② ベンチスタッフおよび選手は、大会前日までに健康診断を受け医師の指示に従う。
- ③ 大会中の負傷については、主催者が簡単な応急措置はするが、その責任は全てチームにあるものとし、主催者は一切の責任を負わない。
- ④ 選手は必ずスポーツ障害保険にチーム単位で加入しておくこと。
- ⑤ 主催者が認めた報道機関が撮影・収集した情報を新聞、雑誌、WEB等で公開する

ことがあります。

- ⑥ 応援については節度あるものとし、対戦チームが不快に思わないようにすること。